

第二回 福生町議会定例会録 (第八号)

昭和四十二年三月三十日 福生町議会議場に第二回 福生町議会定例会が開催された。

出席議員は次のとおりである。

|      |         |      |         |      |         |
|------|---------|------|---------|------|---------|
| 一番   | 杉本皆雄 君  | 二番   | 松本平九郎 君 | 三番   | 伊東忠次郎 君 |
| 四番   | 石川繁治 君  | 五番   | 小林暢吉 君  | 六番   | 高橋千春 君  |
| 七番   | 伴沢弘之 君  | 八番   | 中里元一 君  | 九番   | 大野行夫 君  |
| 十番   | 川杉重雄 君  | 十一番  | 中西虎蔵 君  | 十二番  | 小堺仁七 君  |
| 十三番  | 中村国太 君  | 十四番  | 末次性男 君  | 十五番  | 森田秀雄 君  |
| 十六番  | 加藤清一 君  | 十七番  | 水谷清一 君  | 十八番  | 関 米吉 君  |
| 十九番  | 高波 忠 君  | 二十番  | 石川信義 君  | 二十一番 | 大沼香伍 君  |
| 二十二番 | 塩野鉄之助 君 | 二十三番 | 岩田 博 君  | 二十四番 | 田 匡雄 君  |

欠席議員は次のとおりである。

なし

一 欠身は次のとおりである。

なし

一 議事事務局職員は次のとおりである。

議事事務局 局長 島田 猛 君 係長 野崎 薫 君 主事 市川 昭利 君

一 地方自治法第二百一十一条の規定による出席説明員は次のとおりである。

町 長 石川 常太郎 君 助 役 森田 幸造 君 収入役 秋山 誠一 君

教育長 篠崎 俊夫 君 調査室 大野 忠一 君 調査室 貫井 喜代次 君

訂正

調査室 橋本 孝蔵 君 調査室 田村 忠雄 君 総務 町田 倍二 君

税務 古谷 徳男 君 住民 乙津 宗吉 君 民生 森田 武 君

産業 上野 重勝 君 土木課長 兼 都市計 森田 猛 君 水道 生子 国利 君

教育 高水 求 君

一 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第一 議案第三十七号 昭和四十二年度福生町一般会計補正予算

(第一号)

(審査報告)

日程第二 請願第二号 道路舗装に関する請願書(審査報告)

日程第三 請願第三号 福生町加美地区の雨水等排水に関する請願

書

(審査報告)

日程第四 内会中の継続審査申出について

日程第五 特定事件の継続調査について

追加日程第一 議案第四〇号 特別委員会の設置について

追加日程第二 広域行政促進特別委員会委員の選任

追加日程第三 議案第四一号 特別委員会の設置について

追加日程第四 都立多摩高等学校福生分校昇格促進特別委員会委員の選

任

午前九時 三分開議

議長(田村匡雄君) 皆さんお早ようございます。

たはいまのら昭和四十二年第二回福生町議会定例会第二日目の会  
議を開きます。出席議員は現在二十三名あります。よって

今日の会議は成立いたしました。議事に入る前に町長のらご挨拶を願います。

（町長石川常太郎君登壇）

町長（石川常太郎君）ご挨拶を申しあげます。

才二回定例会にあたりましては才一日目より各委員会ともさっそくお開きいただきました大変お骨ありをいただきました。明日は才二目目でございますがよろしくご審議を賜りましてご可決いただきまますようお願い申し上げます。簡単でございますがご挨拶いたします。

議長（田村匡雄君）この際報告事項がありますので事務局長をして報告いただきます。

（島田議会議務局長報告）

今日の議案は先に委員会付託になりました一般会計補正予算と請願二件。その他に議員提案による特別委員会設置にかかわる議案二件が提出されました。内容についてはすでにおきものとご配布のとおりであります。

つぎに国保運営協議会について申しあげます。六月

六日午後二時に開催いたしました。議会側としては公益代表として高橋議員、杉本議員が出席いたしました。

会議の内容は新しく国保運営協議会が発足いたしましたのでその会長、会長代理の選挙とされたようござります。その結果会長として高橋議員、会長代理として小堀議員がそれぞれ当選就任されました。

つぎに全国市議会基地協議会についてご報告申しあげます。六月二十七日午後三時三十分全国町村会館で役員会を開催し議長の出席の上総会の運営に用することを議して参りました。また去る二十九日やはり全国町村会館

で総会を開催し議長と局長が出席いたしました。議題といたしましては四十一年度の会計決算の認定と

役員選出、四十一年度の運動方針決定、それのら四十一年度の予算関係です。四十一年度の会計決算につきましては収入が二百十八万三千三百六十九円、支出が百七

十四万五千七百八十八円。残金三十二万二千五百八十一円は  
四十二年度に繰越しました。役員選出につきましては  
選考委員九名が出席してその他町村代表として福生町  
の議長が加わり十名で選考いたしました結果、会長  
には横須賀市の議長さん、それから副会長には小牧、  
佐世保の議長さんそれに西多戸郡瑞穂町の議長さんが選  
任されました。監事といひまして千歳、舞鶴、小  
松島の議長さんそれぞれ就任されました。なお横  
田周辺関係の市町村としては福生町、三川市、昭島  
市の実行委員に就任いたしました。四十二年度の運  
動方針といひましては対象資産の範囲の拡大、  
交付金予算の額の増額と交付率の引き上げ、また  
基地周辺民生安定のための法令等の充実等を当面の  
目標として運動していこうというふうに決まりました  
このため関係省庁に強力にはたらくきかけ目的達成を  
期するという議決がなされました。それから施設の

一部返環についても今後の運動方針の中に入れてほしいとい  
う強い要望が三鷹市から出され、これも万場一致で議決  
されました。なお四十二年度の予算については総額二百五  
十八万六千八百八十円でこれも万場一致で議決されました。  
なお参考までに申しあげますと、この加入市町村は九十一  
市二十六町村でございます。以上で報告を終ります。

議長（田村匡雄君） 本日の日程については議会運営委員会にお  
いて検討されておりますので委員長から報告願います。

（十四番末次性男君登壇）

（十四番末次性男君） ご指名によりましてご報告いたします。

本日の議事日程については去る二十七日午前十時から全員の  
出席を得ずして開催いたし、検討いたしました結果、おそ  
もとに配布のとありの内容順序で審議をいたいただくこと  
に決定をみましたのでよろしく審議のほどをお願いいたし  
ます。なお………二十三番岩田博君入場 午前九時八  
分………議員提案による特別委員会の設置議案が提案

されましたので追加日程として審議願うことにいたしました。  
つきましては本案に関連して委員の選出、正副委員長  
の互選等同時に行なわれますことをお願いいたします。  
以上議運で決定いたしましたことに関しまして協力をして  
いただきます。円滑な議事運営ができれば幸いですようお願い  
いたします。

議長（田村匡雄君） たいりま委員長から報告されたしありの議  
事運営で進めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

議長（田村匡雄君） 日程第一議案第三十七号昭和四十二年度福生町  
一般会計補正予算（第一号）を議題に供します。

本件についてはそれぞれ担当の委員会に審査を付託して  
ありますので委員長から報告願います。

まず総務委員長からお願いいたします。

（十六番加藤清一君登壇）

十六番（加藤清一君） お指名をいただきますので議案審査報  
告をさせていただきます。

（議案審査報告書朗読） 省略

引き続きて本案の審議の内容について補足いたします。

総務委員会が付託を受けたのは歳入全般と議会費、総  
務費、税務費、教育費、出納等にかゝるもので、内容は前に  
議決されました財政再建計画の変更議決によるものでございま  
して、補正予算で三月議会の当初予算とこの第一号補正で  
四十二年度の町の行政が今後により実施されるものでございま  
す。付託を受けた当委員会といたしましては、税収をいじめと  
する歳入から教育面その他所管事項の全般について幅広く質疑  
をいたしました。結果といたしましては原案を可決すべきもの  
と決定いたしました次第でございます。何とぞ当委員会の決定  
に對しまして皆さま方の賛同が得られますようをお願い  
いたします。

議長（田村匡雄君） つぎに建設委員長よりお願いいたします。

（二十二番塩野鉄之助君登壇）

二十二番（塩野鉄之助君） お指名をいただきますので議案審査報告を

申しあげます。

（議案審査報告書朗読） 省略

なお本案について補足して審査の概要をご説明申しあげます。建設委員会として所管するのは産業、土木、都市計画の三課に関係するもので、今回提出されました補正予算は五月の臨時会で財政の計画変更としてすむに議決され、大筋の決定はされてあるものでございますが、委員会に付託となりましたのでたいま朗読いたしましたとおり六月二十三日審査をした次第でございます。なお審査の過程において土木において道路転圧用ローラー購入について考慮されるよう要望し、都市計画については又、又、又街路、これは通称柳通りといわれておるもので補助工事の中断は今後の町造りに支障があるもので、事業決定されてある路線があるので速やかに工事の復活施行されるよう強い意見も出、活発な審議をいたし、結論としては付託議案を全員了承すべきものと決定いたしました。何とも委員会の決定についてよろしくお願い申しあげ、

報告を終わります。

議長（田村匡雄君） つぎに厚生委員長よりお願いいたします。

（六番 高橋千春君登壇）

六番（高橋千春君） ご指名をいただきましたので委員会の審査報告を申しあげます。

（議案審査報告書朗読） 省略

以上でございますが、審査の概要について補足説明をいたします。厚生委員会として付託されました分は住民、民生の二課で、補正の内容の大部分は給与改訂等による増額が主なるもので、一部には保育委託料、一部事務組合の負担金の増額があります。これらは審議の結果措置児童の延べ人員の増で伝染病院の病棟施設の負担、また厚生組合における財政再建の当初計画と現時点等の差等におけるやむを得ない計上でありまして、先の計画変更議決のこともあり、委員会としては原案も可決すべきものと決定いたしました次第でございます。いりて委員会の決定に対しましてご賛成を得られますよう

お願いいたしました。報告いたしました。

。議長（田村匡雄君） これより各委員長報告に対する質疑を行ない  
ます。

。二十番、石川信義君） 一点だけお伺いさせていただきます。本来な  
らば委員長に質問いたすべきでありましたが、質問の内容が、  
らいたしまして担当課長に質問いたします。

二十八頁の社会福祉費の関係で備品購入費の戦歴簿購入代  
として五万円が計上されておりますが、先の計画変更の  
時には十三万円というものが計上されておりますが、この  
件につきまして、聞くところによりますと戦歴簿約三  
百冊を作ると、その一冊が約千円にあたるというところを聞  
きおよびますが、町では戦歴簿の購入代としての総額の  
十七万円というところでござりますが、しかもこれらの内容  
という内容聞きおよびますが、性質上備品購入費という  
節の文字よりもおそらく遺族会に対する補助金の性  
質の金額であろうかと考えられますが、たまたま地財

法の関係で補助金等のパーセン提示から備品購入費というよ  
うな形でこのにせられたというところを察せられますが、

残りの十二、三万円の金額につきましては石川弥八郎さん、  
田村半十郎さん等の奇特な方が援助のものとこの三百冊  
を作りあげるということも聞きおよびますが、このような  
考え方で間違いないかというの、一応課長にお尋ねいたした  
と思っております。

。民生課長（森田武君） ただいま石川議員さんの言われたとおり  
一冊千円、三百冊が現在遺族会で、もうほぼ完成にま近い  
わけであります。合計で三十万円、この内で町から当初

十二万円、今回五万円、合計いたしました。それで特定人

の石川さんと田村酒造さんから残り十三万円、この額が遺族  
会の方に寄附されるわけでございます。本来ならば補助

助金として出す性質のものでござりますが、質問の中にも  
ございまして、たうに地財法を受けてある期間中は補助  
助金が相当制限されておりますので、そこで備品購入費

という、こゝでこれを遺族会の方々に無償で配布しようとするものでござります。

（「了解」と呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君） これにて質疑を終結いたします。

おはかりいたします。議案第三十七号は委員長報告のとおり決するに、異議ありませんか。

（異議なしと呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君） 異議なしと認めます。よって議案第三十七号は各委員長報告のとおり可決いたしました。

議長（田村匡雄君） ここで訂正事項がありますので、事務局長から報告いたさせます。

（島田議会事務局長報告）

「日程第二 請願第三号 道路舗装に関する請願書」と

日程第二 請願第二号 道路舗装に関する請願書」に

訂正

議長（田村匡雄君） 日程第二 請願第二号 道路舗装に関する請

願書を議題に供します。本件につきましては建設委

員会に付託してありますので委員長から報告願います。

（二十二番 堀野鉄之助君登壇）

○二十二番（堀野鉄之助君） 指名がござりましたので審査報告を申しあげます。

（請願審査報告書朗読） 省略

補足しての説明申しあげます。本件請願については委員

会として現地をつぶさに視察をし、検討の結果沿道住民

の苦悩する点も判明いたしました。一部において道路巾

の狭い所もあり、理事者より狭い道路についての整備の考

方について聞き、米運ハウスの多い点からこの面の整備

も考える等審査の結果請願の主旨を了とし現場をさらに

調査をしていただき、意のあるところをくまれまして善処さ

れるよう要望し、委員会としては採択と決定いたしました。

何とぞ委員会の決定についてよろしくお願ひ申しあ

げ報告を終わります。

議長(田村匡雄君) これより委員長報告に対する質疑を行ないます。

(異議なしと呼ぶ者あり)  
議長(田村匡雄君) これにて質疑を終結いたします。

おはかりいたします。 請願才ニ号は委員長報告のとおり決するに異議ありませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(田村匡雄君) 異議なしと認めます。 よって請願才ニ号は委員長報告のとおり可決いたしました。

議長(田村匡雄君) 日程才三請願才三号福生町加美地区の雨水等排水に関する請願書を議題に供します。 本件については建設委員会に審査を付託してありますので委員長から報告願います。

(三十二番堀野鉄之助君登壇)

三十二番(堀野鉄之助君) 指名がござりましたので請願審査報告を申しあげます。

(請願審査報告書朗読) 省略

補足して説明申しあげます。 本請願についても現地を十分視察し請願内容の無理からぬ要望を知った次第でござります。 排水のための根本的な計画も大切であります。 道路のかさ上げによる排水の遮断はこの地区の降雨時の排水不十分を倍加するものと考えられ委員会としては都市下水路、ないしは奥多摩街道への円滑なる排水を速やかに構えねばならないとして採択と決定いたしました。 何とぞ委員会の決定に対して配慮いたさますようお願い申しあげ報告を終ります。

議長(田村匡雄君) これより委員長報告に対する質疑を行ないます。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(田村匡雄君) これにて質疑を終結いたします。 おはかりいたします。 請願才三号は委員長報告のとおり決するに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君）　ご異議なしと認めます。　よって請願第三号は委員長報告のとおり可決いたしました。

議長（田村匡雄君）　日程第四号会中の継続審査申出について議題に供します。　事務局長をして朗読いたさせます。

（島田議会議事務局長朗読）省略

議長（田村匡雄君）　ただいま朗読いたしましたとおり総務委員長から議会より付託を受けました審査中のＬＰガススタンド建設反対請願書についてさらに継続して審査いたしたい旨の申出がありました。　本件については委員長から申出のとおり会中の継続審査とするにとりご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君）　ご異議なしと認めさよう決定いたしました。

議長（田村匡雄君）　日程第五号特定事件の継続調査について議題に供します。　各委員会より共同として継続調査

の要望がありましたのでおちよとにご配布の特定事件の継続事項表のとおり会中の継続調査といたしたいと思ひます。　くれにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君）　ご異議なしと認めさよう決定いたしました。

議長（田村匡雄君）　こので暫時休憩いたします。

午前九時三十一分　休憩

午前十時三十分　開議

議長（田村匡雄君）　休憩前に引き続き会議を開きます。

議長（田村匡雄君）　おはかりいたします。　おちよとにご配布のと

あり特別委員会設置について二件の議案提出があり、議会議事委員会の手承を得ましたので日程に追加して議題に供したいと思ひます。　くれにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田村匡雄君）　ご異議なしと認めさよう決定いたしました。

議長（田村匡雄君）　追加日程第一議案第四号特別委員会の設置